

1.Protocol

RS-232C 準拠/RS-485 (Half Duplex) 準拠

Start Bit	1
Stop Bit	1 or 2 可変
Data Bit	8 or 7 可変
Parity	Odd or Even or None 可変
Data Rate	2400 or 4800 or 9600 or 19200bit per second 可変
Code	ASCII
Terminate	CR LF

2.Write command

マルチビューワ (DMV-1200H) が Menu を表示している状態ではコマンドを受け付けません。
「MENU+CR,LF」を返します。

2-1.Answer

「GO+CR,LF」	正常受信、正常実行
「GN+CR,LF」	正常受信であるが MODE が違うため実行しない
「E0+CR,LF」	Framing error
「E1+CR,LF」	Parity error
「E2+CR,LF」	Overrun error
「E3+CR,LF」	Command error
「MENU+CR,LF」	Menu 状態
「LOCK+CR,LF」	Lock 状態
「ALARM+CR,LF」	Alarm 状態

2-2.Command

2-2-1.アラーム関連

2-2-1-1.「ADOF+CR,LF」 (Alarm Display Off)

アラーム状態の時に「ALARM」という文字を表示しない設定にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-2.「ADON+CR,LF」 (Alarm Display On)

アラーム状態の時に「ALARM」という文字を表示する設定にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-3.「ADT n n n+CR,LF」 (Alarm Duration Time nnn)

アラーム状態の保持時間を設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
n n nは秒数で設定範囲は【003】～【999】秒です。

2-2-1-4.「AME+CR,LF」 (Alarm Mode External)

アラームのモードを外部に設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-5.「AMI+CR,LF」 (Alarm Mode Internal)

アラームのモードを内部に設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-6. 「APB+CR,LF」 (Alarm Polarity Break)

アラーム入力の極性をブレイクに設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

アラームのモードが外部の場合は、常にメーク設定になります。

2-2-1-7. 「APM+CR,LF」 (Alarm Polarity Make)

アラーム入力の極性をメークに設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-8. 「AROF+CR,LF」 (Alarm Return Off)

アラーム リターンを OFF に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-9. 「ARON+CR,LF」 (Alarm Return On)

アラーム リターンを ON に設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-2. ボーダーライン (分割画面時の境界線) 設定

2-2-2-1. 「BLB+CR,LF」 (Border Line Black)

分割画面の境界線を黒色に設定します。

2-2-2-2. 「BLG+CR,LF」 (Border Line Gray)

分割画面の境界線を灰色に設定します。

2-2-2-3. 「BLW+CR,LF」 (Border Line White)

分割画面の境界線を白色に設定します。

2-2-3. カメラチャンネル選択

2-2-3-1. 「C01+CR,LF」～「C12+CR,LF」 (Camera ch.1～12)

カメラのチャンネル No. 1～12 を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3-2. 「CD4A+CR,LF」 (Camera Division 4A)

カメラの4分割 A (1,2,3,4) 画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3-3. 「CD4B+CR,LF」 (Camera Division 4B)

カメラの4分割 B (5,6,7,8) 画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3-4. 「CD 4 C+CR,LF」 (Camera Division 4C)

カメラの4分割C(9,10,11,12)画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3-5. 「CD 6 A+CR,LF」 (Camera Division 6A)

カメラの6分割A(1,2,3,4,5,6)画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3-6. 「CD 6 B+CR,LF」 (Camera Division 6B)

カメラの6分割A(7,8,9,10,11,12)画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3-7. 「CD 9 A+CR,LF」 (Camera Division 9A)

カメラの9分割A(1,2,3,4,5,6,7,8,9)画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3-8. 「CD 9 B+CR,LF」 (Camera Division 9B)

カメラの9分割A(4,5,6,7,8,9,10,11,12)画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3-9. 「CD 1 2+CR,LF」 (Camera Division 12)

カメラの12分割(1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12)画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-3-10. 「CAS+CR,LF」 (Camera Auto Sequence)

オートシーケンスのカメラ切換えを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-4. 自動切換えモード選択

2-2-4-1. 「CASD+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Division)

自動切替えのモードを分割画面に設定します。

2-2-4-2. 「C A S M+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mix)
自動切替えのモードを単画面と分割画面のミックスに設定します。

2-2-4-3. 「C A S O+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Off)
自動切替えのモードを OFF に設定します。

2-2-4-4. 「C A S S+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Single)
自動切替えのモードを単画面に設定します。

2-2-5.自動切替え時間設定

2-2-5-1. 「C A S T D 4 A n n+CR,LF」 ~ 「C A S T D 1 2 n n+CR,LF」
(Camera Auto Sequence Time Division screen 4A~12)
分割画面のオートシーケンスのカメラ切替え時間を設定します。
n nは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】~【99】秒です。
【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-5-2. 「C A S T D n n n n n n n n n n n n n n n n n n+CR,LF」
(Camera Auto Sequence Time Division screen)
分割画面の全てのオートシーケンスのカメラ切替え時間を設定します。
n nは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】~【99】秒です。
【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-5-3. 「C A S T S 0 1 n n+CR,LF」 ~ 「C A S T S 1 2 n n+CR,LF」
(Camera Auto Sequence Time Single screen ch.01~ch.12)
単画面のオートシーケンスのカメラ切替え時間を設定します。
n nは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】~【99】秒です。
【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-5-4. 「C A S T S n+CR,LF」
(Camera Auto Sequence Time Full screen)
単画面の全てのオートシーケンスのカメラ切替え時間を設定します。
n nは時間で単位は秒です。 設定範囲は【00】~【99】秒です。
【00】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-6.コネクタ入力設定

2-2-6-1. 「C I A+CR,LF」 (Connector In Alarm)
端子台入力をアラームに設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「A L A R M+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-6-2. 「C I R+CR,LF」 (Connector In Remote)
端子台入力をリモートに設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「A L A R M+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7.タイトル関連

2-2-7-1. 「CT01*****+CR,LF」～「CT12*****+CR,LF」

(Character Title ch.01～12 Set)

各チャンネルのタイトル・キャラクタを設定します。

タイトルの文字長さは6文字なので6文字未満の場合は、スペース文字を設定してください。

*印はキャラクタで別紙のASCII Code表を参照してください。

“▷”, “～”を設定する場合は以下のASCII Codeを使用してください。

▷ # (0x23)

～ \$ (0x24)

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-2. 「CTD4OF+CR,LF」 (Character Title Div.4 screen display Off)

4分割画面時のタイトル表示をOFFに設定します。

2-2-7-3. 「CTD4ON+CR,LF」 (Character Title Div.4 screen display On)

4分割画面時のタイトル表示をONに設定します。

2-2-7-4. 「CTD6OF+CR,LF」 (Character Title Div.6 screen display Off)

6分割画面時のタイトル表示をOFFに設定します。

2-2-7-5. 「CTD6ON+CR,LF」 (Character Title Div.6 screen display On)

6分割画面時のタイトル表示をONに設定します。

2-2-7-6. 「CTD9OF+CR,LF」 (Character Title Div.9 screen display Off)

9分割画面時のタイトル表示をOFFに設定します。

2-2-7-7. 「CTD9ON+CR,LF」 (Character Title Div.9 screen display On)

9分割画面時のタイトル表示をONに設定します。

2-2-7-8. 「CTD12OF+CR,LF」 (Character Title Div.12 screen display Off)

12分割画面時のタイトル表示をOFFに設定します。

2-2-7-9. 「CTD12ON+CR,LF」 (Character Title Div.12 screen display On)

12分割画面時のタイトル表示をONに設定します。

2-2-7-10. 「CTSOF+CR,LF」 (Character Title Single screen display Off)

単画面時のタイトル表示をOFFに設定します。

2-2-7-11. 「CTSON+CR,LF」 (Character Title Single screen display On)

単画面時のタイトル表示をONに設定します。

2-2-8.日付,時刻設定

2-2-8-1. 「DSDnn+CR,LF」 (Date Set Day)

日付の日の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【01】～【31】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-2. 「DSMnn+CR,LF」 (Date Set Month)

日付の月の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【01】～【12】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-3. 「DSYnn+CR,LF」 (Date Set Year)

日付の年の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【00】～【99】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-4. 「TSA+CR,LF」 (Time Set Adjust)

時刻の秒の単位を00に設定します。

その時の時刻が30秒未満の場合00秒に合わせます。

その時の時刻が30秒以上の場合00秒に合わせ分の単位を+1します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-5. 「TSHnn+CR,LF」 (Time Set Hour)

時刻の時の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【23】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-6. 「TSMnn+CR,LF」 (Time Set Minute)

時刻の分の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-8-7. 「TSSnn+CR,LF」 (Time Set Second)

時刻の秒の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-9.時刻&表示設定

2-2-9-1. 「TSDOF+CR,LF」 (Time Signal Display Off)

時刻表示の設定を【OFF】にします。

2-2-9-2. 「TSDON+CR,LF」 (Time Signal Display On)

時刻表示の設定を【ON】にします。

2-2-9-3. 「TSDR 1+CR,LF」～「TSDR 8+CR,LF」 (Time Signal Display Range 1～8)

時刻表示のレンジを設定します。

- 1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。
- 2は【YMDHM】 年月日時分 です。
- 3は【YMD】 年月日 です。
- 4は【 MDHMS】 月日時分秒 です。
- 5は【 MDHM】 月日時分 です。
- 6は【 MD】 月日 です。
- 7は【 HMS】 時分秒 です。
- 8は【 HM】 時分 です。

2-2-9-4. 「TSDSN+CR,LF」 (Time Signal Display Size Normal)

時刻表示のサイズ設定を【NORMAL】にします。

2-2-9-5. 「TSDSS+CR,LF」 (Time Signal Display Size Small)

時刻表示のサイズ設定を【SMALL】にします。

2-2-10.アスペクト比設定

2-2-10-1. 「SARS 1+CR,LF」～「SARS 3+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Single 1～3)

単画面のアスペクト比を設定します。

- 【1】 4 : 3L 【2】 16 : 9 【3】 4 : 3S

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-10-2. 「SARD 4 1+CR,LF」～「SARD 4 2+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Div.4 1～2)

4分割画面のアスペクト比を設定します。

- 【1】 4 : 3 【2】 16 : 9

2-2-10-3. 「SARD 6 1+CR,LF」～「SARD 6 2+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Div.6 1～2)

6分割画面のアスペクト比を設定します。

- 【1】 4 : 3 【2】 16 : 9

2-2-10-4. 「SARD 9 1+CR,LF」～「SARD 9 2+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Div.9 1～2)

9分割画面のアスペクト比を設定します。

- 【1】 4 : 3 【2】 16 : 9

2-2-10-5. 「SARD 12 1+CR,LF」～「SARD 12 2+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Div.12 1～2)

12分割画面のアスペクト比を設定します。

- 【1】 4 : 3 【2】 16 : 9

※RGB出力の時にのみ有効です。(D4出力の時は、無効です。)

2-2-11.表示位置微調整

2-2-11-1. 「SOH 0+CR,LF」～「SOH 7+CR,LF」 (Screen Offset Horizontal 0～7)

水平方向の画面表示を微調整します。

2-2-11-2. 「SOV 0+CR,LF」～「SOV 7+CR,LF」 (Screen Offset Vertical 0～7)

垂直方向の画面表示を微調整します。

2-2-12.電源投入時画面設定

2-2-12-1. 「SSC 0 1+CR,LF」～「SSC 1 2+CR,LF」 (Start Screen ch.1～ch.12)

電源投入時の単画面チャンネルを設定します。

2-2-12-2. 「SSCD4A+CR,LF」～「SSCD12+CR,LF」 (Start Screen Div.4A～Div.12)

電源投入時の分割画面を設定します。

2-2-12-3. 「SSCAS」 (Start Screen Camera Auto Sequence)

電源投入時の画面を自動切換えに設定します。

2-2-13.映像カラー調整

2-2-13-1. 「VCBmm s n n n+CR,LF」 (Video Color Brightness ch.mm sign s value nnn)

ビデオ・カラーのブライトネスを設定します。

mm はチャンネル番号で【01】～【12】です。

s は記号で【-】 / 【 】 / 【+】， n n n は10進の設定値です。

設定範囲は【-128】～【000】～【+127】です。

2-2-13-2. 「VCCmm n n n+CR,LF」 (Video Color Contrast ch.mm value nnn)

ビデオ・カラーのコントラストを設定します。

mm はチャンネル番号で【01】～【12】です。

n n n は10進の設定値で設定範囲は【000】～【255】です。

2-2-13-3. 「VCHmm s n n n+CR,LF」 (Video Color Hue ch.mm sign s value nnn)

ビデオ・カラーのヒューを設定します。

mm はチャンネル番号で【01】～【12】です。

s は記号で【-】 / 【 】 / 【+】， n n n は10進の設定値です。

設定範囲は【-128】～【000】～【+127】です。

2-2-13-4. 「VCSHmm n n n+CR,LF」 (Video Color Sharpness ch.mm value nnn)

ビデオ・カラーのシャープネスを設定します。

mm はチャンネル番号で【01】～【12】です。

n n n は10進の設定値で設定範囲は【00】～【15】です。

2-2-13-5. 「VCSUmm n n n+CR,LF」 (Video Color Saturation U ch.mm value nnn)

ビデオ・カラーのサチュレーションUを設定します。

mm はチャンネル番号で【01】～【12】です。

n n n は10進の設定値で設定範囲は【000】～【255】です。

2-2-13-6. 「VCSVmm n n n+CR,LF」 (Video Color Saturation V ch.mm value nnn)

ビデオ・カラーのサチュレーションVを設定します。

mm はチャンネル番号で【01】～【12】です。

n n n は10進の設定値で設定範囲は【000】～【255】です。

2-2-14.ボタン ロック設定

2-2-14-1. 「LOF+CR,LF」 (Lock Off)

ボタン・ロックを解除します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-14-2. 「LON+CR,LF」 (Lock On)

ボタン・ロックを設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けると「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-15.メニュー コマンド

2-2-15-1. 「MOF+CR,LF」 (Menu Off)

メニューを消去します。

メニューが表示されていない時、メニュー設定値が点滅時は「GN+CR,LF」を返します。

2-2-15-2. 「MON+CR,LF」 (Menu On)

メニューを表示します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

メニューが表示されている時は「GN+CR,LF」を返します。

2-2-15-3. 「ML+CR,LF」 (Menu Left)

メニューの左操作をします。

メニューが表示されていない時、メニューの左操作が不要時は「GN+CR,LF」を返します。

2-2-15-4. 「MR+CR,LF」 (Menu Right)

メニューの右操作をします。

メニューが表示されていない時、メニューの右操作が不要時は「GN+CR,LF」を返します。

2-2-15-5. 「MU+CR,LF」 (Menu Up)

メニューの上操作をします。

メニューが表示されていない時、メニューの上操作が不要時は「GN+CR,LF」を返します。

2-2-15-6. 「MD+CR,LF」 (Menu Down)

メニューの下操作をします。

メニューが表示されていない時、メニューの下操作が不要時は「GN+CR,LF」を返します。

2-2-15-7. 「ME+CR,LF」 (Menu Enter)

メニューの決定操作をします。

メニューが表示されていない時、メニューの決定操作が不要時は「GN+CR,LF」を返します。

3.Read command

3-1.異常時 Answer

「E 0+CR,LF」	Framing error
「E 1+CR,LF」	Parity error
「E 2+CR,LF」	Overrun error
「E 3+CR,LF」	Command Error

3-2.Command

3-2-1.アラーム関連

3-2-1-1. 「RAD+CR,LF」 (Read Alarm Display)

「ALARM」文字表示の設定を返します。

「ADOF+CR,LF」 表示 OFF

「ADON+CR,LF」 表示 ON

3-2-1-2. 「RADT+CR,LF」 (Read Alarm Duration Time)

アラーム保持時間の設定を返します。

「ADT 0 0 3+CR,LF」 ~ 「ADT 9 9 9+CR,LF」 3~999 秒

3-2-1-3. 「RAM+CR,LF」 (Read Alarm Mode)

アラーム モードの設定を返します。

「AME+CR,LF」 External (外部)

「AMI+CR,LF」 Internal (内部)

3-2-1-4. 「RAP+CR,LF」 (Read Alarm Polarity)

アラーム入力極性の設定を返します。

「APB+CR,LF」 ブレーク (Break)

「APM+CR,LF」 メーク (Make)

3-2-1-5. 「RAR+CR,LF」 (Read Alarm Return)

アラーム リターンの設定を返します。

「AROF+CR,LF」 OFF

「ARON+CR,LF」 ON

3-2-2. ボーダーライン (分割画面時の境界線) 設定

3-2-2-1. 「RBL+CR,LF」 (Read Border Line)

分割画面の境界線の設定を返します。

「BLB+CR,LF」 黒色

「BLG+CR,LF」 灰色

「BLW+CR,LF」 白色

3-2-3. 現在のモード

3-2-3-1. 「RM+CR,LF」 (Read Mode)

DMV-1200H の現在の状態を返します。

「CAS+CR,LF」 オートシーケンスで動作中

「CD4A+CR,LF」 4分割A画面

「CD4B+CR,LF」 4分割B画面

「CD4C+CR,LF」 4分割C画面

「CD6A+CR,LF」 6分割A画面

「CD6B+CR,LF」 6分割B画面

「CD9A+CR,LF」 9分割A画面

「CD9B+CR,LF」 9分割B画面

「CD12+CR,LF」 12分割画面

「C01+CR,LF」～「C12+CR,LF」 カメラ ch.

「A01+CR,LF」～「A12+CR,LF」 Alarm 保持中 ch.

「MENU+CR,LF」 Menu 表示中

3-2-4. 自動切替えモード選択

3-2-4-1. 「RCAS+CR,LF」 (Read Camera Auto Sequence mode)

自動切替えモードの設定を返します。

「CASD+CR,LF」 分割画面

「CASS+CR,LF」 単画面

「CASM+CR,LF」 ミックス

「CASO+CR,LF」 OFF

3-2-7-6. 「R C T S+CR,LF」 (Read Character Title Single screen display)

単画面時のタイトル設定を返します。

「C T S O F+CR,LF」

「C T S O N+CR,LF」

3-2-8.日付,時刻

3-2-8-1. 「R T D+CR,LF」 (Read Time & Date)

DMV-1200H の日付&時刻を返します。

「y y y y . mm. d d h h : M M : s s +CR,LF」

y y y y =年 mm=月 d d =日 h h =時 M M =分 s s =秒

3-2-9.日付,時刻の表示

3-2-9-1. 「R T S D+CR,LF」 (Read Time Signal Display)

時刻表示の設定を返します。

「T S D O F+CR,LF」 【O F F】

「T S D O N+CR,LF」 【O N】

3-2-9-2. 「R T S D R+CR,LF」 (Read Time Signal Display Range)

時刻表示のレンジ設定を返します。

「T S D R 1+CR,LF」 ~ 「T S D R 8+CR,LF」

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD】 年月日 です。

4は【MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【MDHM】 月日時分 です。

6は【MD】 月日 です。

7は【HMS】 時分秒 です。

8は【HM】 時分 です。

3-2-9-3. 「R T S D S+CR,LF」 (Read Time Signal Display Size)

時刻表示のサイズ設定を返します。

「T S D S N+CR,LF」 【N O R M A L】

「T S D S S+CR,LF」 【S M A L L】

3-2-10.アスペクト比

3-2-10-1. 「R S A R D 4+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division 4)

4分割画面のアスペクト比の設定を返します。

「S A R D 4 1+CR,LF」 4 : 3

「S A R D 4 2+CR,LF」 16 : 9

3-2-10-2. 「R S A R D 6+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division 6)

6分割画面のアスペクト比の設定を返します。

「S A R D 6 1+CR,LF」 4 : 3

「S A R D 6 2+CR,LF」 16 : 9

3-2-10-3. 「R S A R D 9+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division 9)

4分割画面のアスペクト比の設定を返します。

「S A R D 9 1+CR,LF」 4 : 3

「S A R D 9 2+CR,LF」 16 : 9

3-2-10-4. 「RSARD12+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Division 12)

6分割画面のアスペクト比の設定を返します。

「SARD121+CR,LF」 4:3

「SARD122+CR,LF」 16:9

※RGB出力の時にのみ有効です。(D4出力の時は、無効です。)

3-2-10-5. 「RSARS+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Single)

単画面のアスペクト比の設定を返します。

「SARS1+CR,LF」 4:3L

「SARS2+CR,LF」 16:9

「SARS3+CR,LF」 4:3S

3-2-11.表示位置微調整

3-2-11-1. 「RSOH+CR,LF」 (Read Screen Offset Horizontal)

水平方向の表示画面設定を返します。

「SOH0+CR,LF」～「SOH7+CR,LF」

3-2-11-2. 「RSOV+CR,LF」 (Read Screen Offset Vertical)

垂直方向の表示画面設定を返します。

「SOV0+CR,LF」～「SOV7+CR,LF」

3-2-12.電源投入時の画面設定

3-2-12-1. 「RSS+CR,LF」 (Read Start Screen)

電源投入時の画面設定を返します。

「SSC01+CR,LF」～「SSC12+CR,LF」 単画面 ch.01～ch.12

「SSD4A+CR,LF」～「SSD12+CR,LF」 分割画面 4A～12

「SSCAS+CR,LF」 自動切換え

3-2-13.映像カラー調整

3-2-13-1. 「RVCBmm+CR,LF」 (Read Video Color Brightness ch.mm)

ビデオ・カラーのブライトネス設定を返します。

mmはチャンネル番号で【01】～【12】です。

「VCB01-128+CR,LF」～「VCB01 000+CR,LF」～「VCB12+127+CR,LF」

3-2-13-2. 「RVCCmm+CR,LF」 (Read Video Color Contrast ch.mm)

ビデオ・カラーのコントラスト設定を返します。

mmはチャンネル番号で【01】～【12】です。

「VCC01000+CR,LF」～「VCC12255+CR,LF」

3-2-13-3. 「RVCHmm+CR,LF」 (Read Video Color Hue ch.mm)

mmはチャンネル番号で【01】～【12】です。

ビデオ・カラーのヒューを設定返します。

「VCH01-128+CR,LF」～「VCH01 000+CR,LF」～「VCH12+255+CR,LF」

3-2-13-4. 「RVCSHmm+CR,LF」 (Read Video Color Sharpness ch.mm)

ビデオ・カラーのシャープネス設定を返します。

mmはチャンネル番号で【01】～【12】です。

「VCSH0100+CR,LF」～「VCSH1215+CR,LF」

3-2-13-5. 「RVCSUmm+CR,LF」 (Read Video Color Saturation U ch.mm)

ビデオ・カラーのサチュレーションU設定を返します。

mm はチャンネル番号で【01】～【12】です。

「VCSU01000+CR,LF」～「VCSU12255+CR,LF」

3-2-13-6. 「RVCSVmm+CR,LF」 (Read Video Color Saturation V ch.mm)

ビデオ・カラーのサチュレーションV設定を返します。

mm はチャンネル番号で【01】～【12】です。

「VCSV01000+CR,LF」～「VCSV12255+CR,LF」

3-2-14. ボタン ロック

3-2-14-1. 「RL+CR,LF」 (Read Lock condition)

ボタン ロックの状態を返します。

「LOF+CR,LF」 ロック OFF

「LON+CR,LF」 ロック ON

3-2-15. バージョン情報

3-2-15-1. 「RVN+CR,LF」 (Read Version Number)

ファームウェアのバージョン ナンバーを返します。

「Ver. n. nn+CR,LF」 nは数値です。

4. ご注意

Command の発行と同時に DMV-1200H のフロントスイッチを操作、またはリモート操作を行いますと誤った Answer を返すことがあります。

Command の発行を連続で行う場合 100mseconds. 以上の間隔をあけて下さい。

CT Command の発行を連続で行う場合 500mseconds. 以上の間隔をあけて下さい。

RS-485 で使用の場合 Command の先頭に Slave Address の番号を付けます。

Answer Back の先頭にも Slave Address の番号が付きます。

5. 変更履歴

2010.08.31 Version 1.20

「3-2-12-1.RTD」年4桁に変更

「3-2-14.バージョン情報」RVN 追加

「2-2-15.メニュー コマンド」追加

2011.05.19 「2-2-8.カレンダー設定」の表記を「2-2-8.日付,時刻設定」に変更。

2013.08.22 「2-2-15.メニュー コマンド」の誤記(消去)修正

2014.10.21 「2-2-7-1」 「CT」コマンドに例外キャラクタに関する記述を追加。

2017.07.19 「2-2-7-1」 “Character” 誤字修正

2017.11.13 ASCII Code 表 ‘-’ 02BH を 02DH に修正

ASCII Code 表 (16進)

SPACE	020H	a	061H	タ	0C0H
		b	062H	チ	0C1H
:	03AH	c	063H	ツ	0C2H
<	03CH	d	064H	テ	0C3H
>	03EH	e	065H	ト	0C4H
—	02DH	f	066H		
.	02EH	g	067H	ナ	0C5H
/	02FH	h	068H	ニ	0C6H
		i	069H	ヌ	0C7H
0	030H	j	06AH	ネ	0C8H
1	031H	k	06BH	ノ	0C9H
2	032H	l	06CH		
3	033H	m	06DH	ハ	0CAH
4	034H	n	06EH	ヒ	0CBH
5	035H	o	06FH	フ	0CCH
6	036H	p	070H	ヘ	0CDH
7	037H	q	071H	ホ	0CEH
8	038H	r	072H		
9	039H	s	073H	マ	0CFH
		t	074H	ミ	0D0H
A	041H	u	075H	ム	0D1H
B	042H	v	076H	メ	0D2H
C	043H	w	077H	モ	0D3H
D	044H	x	078H		
E	045H	y	079H	ヤ	0D4H
F	046H	z	07AH	イ	0A8H
G	047H			ユ	0D5H
H	048H	ア	0B1H	エ	0AAH
I	049H	イ	0B2H	ヨ	0D6H
J	04AH	ウ	0B3H		
K	04BH	エ	0B4H	ラ	0D7H
L	04CH	オ	0B5H	リ	0D8H
M	04DH			ル	0D9H
N	04EH	カ	0B6H	レ	0DAH
O	04FH	キ	0B7H	ロ	0DBH
P	050H	ク	0B8H		
Q	051H	ケ	0B9H	ワ	0DCH
R	052H	コ	0BAH	ン	0DDH
S	053H			ツ	0AFH
T	054H	サ	0BBH	ヤ	0ACH
U	055H	シ	0BCH	ユ	0ADH
V	056H	ス	0BDH	ヨ	0AEH
W	057H	セ	0BEH	ア	0A7H
X	058H	ソ	0BFH	オ	0ABH
Y	059H			ゝ	0DEH
Z	05AH			。	0DFH